

外苑西通り沿いの
アートスペースを繋ぐ2日間

GAIEN NISHI ART WEEKEND

AFRODE CLINIC

Annex Aoyama

CALM & PUNK GALLERY

EUKARYOTE

Gallery ETHER

HIRO OKAMOTO

KANA KAWANISHI PHOTOGRAPHY

MAHO KUBOTA GALLERY

NANZUKA UNDERGROUND

ON SUNDAYS & LightSeed Gallery

SNOW Contemporary

Spiral Garden

TAKU SOMETANI GALLERY

TAV GALLERY

Up & Coming

WALL_alternative

4.5 (FRI)

2024_4.6 (SAT)

GAIEN
NISHI
ART
WEEKEND

ご来場ありがとうございます、アンケートへのご協力をお願いいたします。





- 1 — TAKU SOMETANI GALLERY
- 2 — MAHO KUBOTA GALLERY
- 3 — NANZUKA UNDERGROUND
- 4 — HIRO OKAMOTO
- 5 — Up & Coming
- 6 — ON SUNDAYS & LightSeed Gallery
- 7 — EUKARYOTE
- 8 — AFRODE CLINIC
- 9 — Annex Aoyama
- 10 — Spiral Garden
- 11 — TAV GALLERY
- 12 — KANA KAWANISHI PHOTOGRAPHY
- 13 — CALM & PUNK GALLERY
- 14 — SNOW Contemporary
- 15 — Gallery ETHER
- 16 — WALL_alternative



GAIEN-NISHI ART WEEKEND
Google MAP



外苑西通り沿い(西麻布・神宮前)には多くのアートスペースが存在し、その数は増えています。

初開催するGAIEN-NISHI ART WEEKENDでは、それらのアートスペースが連携して新作展示のオープニングレセプションを同日に揃えたり、営業時間を延長することにより、来場者が特定のどこかだけではなく複数のアートスペースを回遊することができ、それを通して新しいアートスペースやアーティストの発見に繋がったり、地域やアートスペースが横連携して東京のアートシーンをさらに盛り上げていく新しい試みとなることを目指します。

4.5 (FRI)

各アートスペースの新作展示オープニングレセプションが一斉開催!

各アートスペースの新作展示のオープニングレセプションを4/5(金)に揃え、10施設以上のレセプションが回遊可能! 東京を代表するアートスペースの新作展示を一挙に楽しめる貴重な機会です。GAIEN-NISHI ART WEEKENDの期間限定で特別展示を用意するアートスペースも! ※一部例外あり。詳細は次ページ以降をご確認ください

各アートスペースの営業時間を20:00まで延長!

4/5(金)は各アートスペースの営業時間を20:00まで延長!

仕事終わりでも複数の展示を回遊いただけます。※一部例外あり。詳細は次ページ以降をご確認ください

WALL_alternativeにてオープニングパーティー(20:00-24:00)を開催!

20:00以降は夜のみ営業するオルタナティブスペース「WALL_alternative(西麻布)」にてオープニングパーティーを開催。WALL_alternativeで開催中の展示の観覧はもちろん、ウェルカムドリンクや特別なフードメニュー、1夜限りのアートパフォーマンスなどをお楽しみいただけるスペシャルなオープニングパーティーです。

オープニングパーティーは事前申込制(無料)です



4.6 (SAT)

全施設を制覇するなら4/6(土)! 対象全施設の展示が観覧可能!

トークセッションなどの企画も実施!

4/6(土)はGAIEN-NISHI ART WEEKEND対象全施設の展示や期間中のみ行われるワークショップ・特別企画が全て一般公開(4/5は一部プライベートプレビュー、クローズ中のスペースあり)されます。一日かけてゆっくり対象のアートスペースを回遊可能です。また、WALL_alternativeではトークセッションなどの特別企画も開催予定。回遊中にぜひお立ち寄りください。

企画・主催: エイベックス・クリエイター・エージェンシー株式会社 / WALL_alternative

共催: 各アートスペース 運営: 株式会社ライツアパートメント

協賛: 積水ハウス株式会社・株式会社Pasona art now グラフィックデザイン: 関川航平

助成: 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京【ライフウィズアート助成】

1



TAKU SOMETANI GALLERY

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前2-10-1 1F

通常営業時間 13:00-19:00
4/5(金) 営業時間 13:00-20:00

2018年開廊。日本国内で活躍する表現力豊かで才能のあるユニークな若手アーティストを中心に、ギャラリーでの個展開催や国内外のアートフェアに出展することにより、幅広く積極的にアーティストを紹介しています。

4.5 fri — 4.28 sun

それは、あなただった。

柿坪満実子

柿坪満実子は、見えることと、見えなくなること。在ることと、無いことについて考察し、記憶や面影をテーマにテラコッタと釉薬を使った彫刻、忘却のプロセスとして氷を使った映像を制作しています。今回の個展についてのテキストの中で「記憶の中の存在は本来の姿とは少し離れていて、思い出すたびに自分から遠ざかっていくようだ。」と語っています。その作品は人体をモチーフにしたテラコッタの立体作品や、立体作品を藪のように繊細な異素材で包み込んだ作品を発表しています。本展では立体作品と映像作品にて展示を構成致します。



Gallery HP



Instagram

2



MAHO KUBOTA GALLERY

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前2-4-7 フレスカ神宮前1F

通常営業時間 12:00-19:00 (日・月曜/祝日定休)
4/5(金) 営業時間 12:00-20:00

MAHO KUBOTA GALLERYは原宿と青山が重なる東京の文化のクロスポイント、神宮前に位置しております。国内外の優れたアーティストの展覧会を通し、鑑賞後も強く記憶に残り、その記憶が個人の思考のきっかけや探求へと広がってゆくような、そんな開かれた実験の場を目指しております。

3.5 tue — 4.6 sat

Spring Show

高橋知裕/白石効裁/高山夏希/ミヨ・スティーブンス-ガンダーラ

日本の若手アーティスト高橋知裕、白石効裁のペインティング、高山夏希のペインティングと陶器、またカリフォルニアを拠点に活動するミヨ・スティーブンス-ガンダーラのエンプロイダリーを展示しております。



Gallery HP



Instagram

3



NANZUKA UNDERGROUND

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前3丁目 30-10

通常営業時間 11:00-19:00 (日・月曜定休)
4/5(金) 営業時間 11:00-20:00

2005年、NANZUKA UNDERGROUNDの名で東京渋谷に設立。デザイン、イラスト、ストリートカルチャー、ファッション、ミュージックなど、アートの周辺分野における創造性をアカデミックに扱う実験的な企画ギャラリーとして活動。

3.22 fri — 4.28 sun

Specifically Random

佐藤貢一

佐藤は、1974年東京都生まれ。1999年、25歳の時にNYに渡り、企業内のグラフィックデザイナーとして働く傍ら独学で絵を描き、2010年代中頃に故ビル・ブラディ(Bill Brady Gallery)に見出されて、アーティストとしてデビューを果たします。本展では、佐藤が1年あまりの歳月を費やして描きためた10数点の新作ペインティングが一堂に介して展示されます。



Gallery HP



Instagram

4



HIRO OKAMOTO

150-0001
東京都渋谷区神宮前3-32-2 K's Apartment 103
※御来廊いただく際は、正面玄関インターホンにて「103」をお呼び出してください。

通常営業時間 11:00-19:00 (展示期間中休廊日なし)
4/5(金) 営業時間 17:00-20:00

HIRO OKAMOTO(ヒロ オカモト)は、若手作家を中心とした現代アートを取り扱うコマーシャルギャラリーです。2022年7月 渋谷区神宮前にギャラリーを構え、作品の発表をすることはもちろん、並行して作家自身の「ビジネスリテラシー向上」支援を行い、現代を生きる作家を輩出して参ります。活動の先に"文化としての成熟" "世界での活躍"を見据えた構造を作ります。

4.5 fri — 4.6 sat

OPEN GALLERY -2024 Spring-

cocoro nakaura / 梅本匡志

HIRO OKAMOTOがマネジメントをする作家の公開制作とワークショップを開催いたします。普段の「展覧会」とは違った形でアートとつながる場を提案します。



Gallery HP



Instagram

5



Up & Coming

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前3-42-18

通常営業時間 12:00-19:00 (金・土曜20:00まで/火曜定休)
4/5(金) 営業時間 開場なし

Up & Comingは多摩美術大学が運営するオルタナティブ・スペースです。卒業後のキャリア形成支援のために設立したアキバタマビ21を引き継ぎ、外苑前にて名称新たに再始動しました。アーティストの自己プロデュースによる展覧会を通して、多くの人びとへ創造のよろこびを伝え、新たな時代精神を生み出す場となることをめざします。

4.6 sat — 5.12 fri

合図

大石一貴/齋藤春佳/張小船 Boat ZHANG

Up & Comingとして開催する第1回展は「合図」。物質や文字や空間の諸要素を彫刻家として扱う大石一貴、身の回りで起きた事象を多角的時空構造と結び付けた絵画やインスタレーションを制作する齋藤春佳、日常生活における些細な感情や違和感からパフォーマンス、映像、テキストなどによってアクションを起こす張小船 Boat ZHANGによる3人展です。



Gallery HP



Instagram

6



ON SUNDAYS & LightSeed Gallery

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前3-7-6

通常営業時間 11:00-20:00 (無休)
4/5(金) 営業時間 11:00-20:00

ワタリウム美術館のミュージアムショップ。1階ではアートポストカードやアーティストグッズ、B1にはアート、写真、建築をメインにしたブックショップと現代アート作家を紹介するギャラリー「LightSeed Gallery」を併設。

4.2 tue — 4.14 sun

横尾忠則シルクスクリーン版画展

横尾忠則

昨年の「横尾忠則 寒山百得」展では、画家としてこれまでで最大級の102点にも及ぶ新作絵画を発表し、その創造的エネルギーの凄まじさを見せてくれた横尾忠則。1950年代からグラフィック・デザイナーとして活躍し、72年にはMoMAでの個展が開催されるなどその才能は世界中の注目を集めた。今回の展示では1969年に原画が描かれながらもその後長らく印刷されなかった『悩み果てない巨人国』の初制作、テートモダン美術館の依頼を受け、1968年に細江英公写真展の為に作られたポスターを再制作した貴重な作品も展示販売。



Gallery HP



Instagram

7



EUKARYOTE

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前3-41-3

通常営業時間 12:00-19:00 (月曜定休)
4/5(金) 営業時間 12:00-20:00

EUKARYOTEは、2018年に東京の神宮前に設立したアートギャラリーです。美術の発生より紡ぎ続けてきた現代の有形無形、その本質であり、普遍的な価値を持つ作品や作家を積極的に取り上げ、残していきます。

4.5 fri — 4.28 sun

two sides of the same coin

品川はるな/山口聡一

EUKARYOTEでは、2024年4月5日(金)から4月28日(日)までの会期にて、品川はるなと山口聡一による二人展「two sides of the same coin」を開催いたします。本展に向けた制作は、画家二人の対話の中で互いの視点を新たに取り込み、潜在しながらもこれまで実験途上であった展開を引き出す契機になりました。ぜひ、二人の対話による結実をご覧ください。



Gallery HP



Instagram

8



AFRODE CLINIC

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前3丁目5-7 BASE神宮前 B1

通常営業時間 10:00-19:00 (不定休)
4/5(金) 営業時間 15:00-20:00

当院は経営者・著名人・アスリートなど日々の生活で心身ともに負荷がかかる人々に医療を軸とした薬に頼らない効率的な回復・予防医療を提供します。本領域が新たな医療の選択肢となり、一般の生活に根差していくことを目指します。少しでも胸のなかにマイナスのものを抱えている方は、当院の扉を開いてみてください。

4.5 fri — 4.18 thu

アートを処方する
～米国式予防医療クリニックが作り出す新たなウェルネスの世界～
土屋秋恆/neuronoa/オオタキヨ

古典的技法と現代的な画材を組み合わせた独自のスタイルで水墨画界に新しい潮流を生み出す土屋秋恆。「情報社会」というコンセプトを機軸に、著名な人物をモチーフにした抽象画を描くneuronoa。デジタルを用いて現実世界にSFから出てきたような立体作品を制作する彫刻家/現代美術家オオタキヨ。3名のアーティストによる特別なグループ展をお楽しみください。



Gallery HP



Instagram

9



Annex Aoyama

〒107-8351
東京都港区南青山3-1-26

通常営業時間 8:00-20:00
4/5(金) 営業時間 11:00-20:00

「Co-Lab Gallery」

Co (共同の) と Lab (実験室)、Gallery (画廊) を組み合わせた造語から生まれた期間限定のアート企画。作家、アートプロジェクト、芸術祭、地方自治体など様々なステークホルダーと連携し、多様なアート体験を創出。

展覧会情報はギャラリーホームページをご確認ください。



Gallery HP



Instagram

10



Spiral Garden

〒107-0062
東京都港区南青山5-6-23 スパイラル1F

通常営業時間 11:00-20:00
4/5(金) 営業時間 11:00-20:00
ご招待のみ

「生活とアートの融合」を活動のテーマに、現代美術やデザイン、ファッションの展覧会、演劇やダンスなどの公演といった同時代性が高く、ジャンルを横断するようなアートイベントを数多く開催しています。建築家・槇文彦の設計によるビルは、日本のポストモダン建築を代表する建築物のひとつとして国際的に知られています。

4.6 sat — 4.21 sun

Golden Memories展

このたび、桶田コレクションは、2024年4月6日(土)から4月21日(日)まで、表参道のスパイラルガーデンにて「OKETA COLLECTION :Golden Memories」を開催いたします。2019年から始まり、今年で6回目を迎える今回は「Golden Memories」というテーマの通り、色褪せない作品に対する記憶と特別な思い入れを感じていただけますと幸いです。



Gallery HP



Instagram

11



TAV GALLERY

〒106-0031
東京都港区西麻布2丁目7-5 ハウス西麻布4F

通常営業時間 13:00-20:00 (会期中無休)
4/5(金) 営業時間 13:00-20:00

TAV GALLERY は、西麻布にある現代美術ギャラリーであり、2014年の開廊以来、未開の表現と、それを生み出す人々のプラットフォームを使命に掲げ、日々生まれる新たな潮流の兆しを積極的に取り上げています。

4.5 fri — 4.14 sun

Private Viewing #2

遠藤麻衣/オートモアイ/田中かえ/トモシ/中島晴矢

TAV GALLERYにてPrivate Viewing #2を開催いたします。GAIEN-NISHI ART WEEKENDの会期中のみ一般公開とし、残りの期間はご関係者さま限定の企画とまります。GAIEN-NISHI ART WEEKENDを介して当企画を知り、4/5、4/6に行くことができなかったお客様は、当企画に関連するリーフレットの表示で全日ご入場頂けます。時代の潮流に携わるTAVで取扱歴のある重要なアーティスト5名の新作、過去作を一同にご紹介させていただきます。



Gallery HP



Instagram

12



KANA KAWANISHI PHOTOGRAPHY

〒106-0031
東京都港区西麻布2丁目4-7 ハウス西麻布5F

通常営業時間 13:00-18:00 (日・月・火曜/祝日定休)
4/5(金) 営業時間 12:00-20:00

あらゆる現象学的メディウムを用い、普遍的なモチーフに新たな解釈を提示する現代美術プライマリー作品を扱うギャラリー。国内外の現代美術アートフェアに積極的に参加しながら、2つのギャラリースペースにて個展やグループ展を定期的に企画。2018年春、写真専門のサテライトギャラリーとしてKANA KAWANISHI PHOTOGRAPHYを西麻布に拡大オープン。

4.5 fri — 4.6 sat

THE WALL SONG / Rebellion and Freedom

横山隆平

「都市とは何か」を探求しつづける写真家の横山隆平は、様々な支持体にあらゆる技法でプリントするだけでなく、変容し続ける複雑な都市の様相を体現すべく、印刷したプリントを時には自ら洗ったり傷つけたりしながら、新たなシリーズを発表し続けています。今回は、都市を形づくる「壁」にフォーカスしたWALLシリーズを軸に、GAIEN-NISHI ART WEEKENDのために二日間だけのショーケースを発表いたします。



Gallery HP



Instagram

13



CALM & PUNK GALLERY

〒106-0031
東京都港区西麻布1-15-15 浅井ビル1F

通常営業時間 13:00-19:00 (日曜定休)
4/5(金) 営業時間 13:00-20:00

2006年に東京・西麻布設立。絵画、彫刻、コラージュ、デジタルなど多種多様な表現方法を扱う縦軸と、コンテンポラリー・アートと様々な文化を行き来する横軸をもつ架け橋として存在。ギャラリーを運営するGAS AS INTERFACEは、ファインアート、ファッション、グラフィックデザイン、ユースカルチャーなどの関連性が、緩やかに現在の姿に近づき始めた90年代に産声をあげたGASBOOKシリーズの出版社。ギャラリーの姿勢は、このプロジェクトを背景に活動しています。

4.5 fri — 4.21 sun

NISHIAZABU METABOLISM

MSHR 他

CALM & PUNK GALLERYが2022年に8月に山梨県北杜市にオープンさせた、アートの複合施設GASBON METABOLISMで滞在制作されたアメリカ・ポートランドベースのアートコレクティブMSHRの作品を都内初展示。他GASBON METABOLISMよりユニークな収蔵作品を厳選して展示します。



Gallery HP



Instagram

14



SNOW Contemporary

〒106-0031
東京都港区西麻布2-13-12 早野ビル404

通常営業時間 13:00-19:00 (月・火・日曜/祝日定休)
4/5(金) 営業時間 13:00-20:00

キュレーター窪田研二と石水美冬により、アーティストのマネジメントオフィスとして2010年に東京とシンガポールでスタート。2016年には東京・西麻布に移転し、ストリートアートからパフォーマンス、コンセプチュアル・アートにいたるまで、ジャンルを横断したカッティングエッジな展覧会を数多く開催している。主な取り扱い作家は山川冬樹、雨宮庸介、HITOTZUKI、布施琳太郎、SWOON、デヴィッド・ステンバックなど。

4.5 fri — 5.18 sat

人と人影

日野之彦

日野之彦は1976年石川県に生まれ、2005年には「VOCA展」にてVOCA賞を受賞。インパクトの強い人物像を描く独特の画風が一躍注目され、国内外に多くのファンを持つ。うつろに見開いた目に半開きの口、幼似的なポーズをとった言いようのない不安定な人物像を描く日野の絵画は、圧倒的な迫力と同時に技術に裏付けされた精緻な描写、デフォルメされた細部は絶妙のアンバランスさを醸しだし、現代社会で誰もが抱えている社会への不安や虚無、狂気といった時代の空気を正確に表現している。本展では、日野の新作油彩作品を約10点展示予定。



Gallery HP



Instagram

15



Gallery ETHER

〒106-0031
東京都港区西麻布3-24-19 三王商会西麻布ビル1F-B1F

通常営業時間 12:00-19:00 (15:00-16:00休憩/日・月曜定休)
4/5(金) 営業時間 12:00-20:00

アーティストがそのヴィジョンや探求を開示する場所として、そして、あらゆる人々が自己という物語をより豊かに語る自己創造の場所として、Gallery Etherは誕生しました。アートが生み出すインスピレーションのもとで、アーティストと人々が互いにつながりあい、対話をつづけるための良き媒介であり続けること、これこそが我々のかかわらぬ使命です。

4.5 fri — 4.6 sat

STUDIO ETHER Grand Opening & Yuki Takeshima's solo-exhibition "Invade" closing reception

Yuki Takeshima/Sante Visoni/Jeremy Strength

西麻布にある「GALLERY ETHER」のスタジオスペースとして、4/5に公開の「STUDIO ETHER」のオープンを記念したイベントを開催いたします。また、3月に開催されたYuki Takeshimaの個展「Invade」を、4/5-6の二日間限定で特別公開。4/5にはクローゼットレセプションを開催し、STUDIO ETHER、GALLERY ETHERと2つのスペースにて同時開催イベントを行います。



Gallery HP



Instagram

16



WALL_alternative

〒106-0031
東京都港区西麻布4丁目2-4 1F

通常営業時間 18:00-24:00 (日曜定休)
4/5(金) 営業時間 16:00-24:00

Art_Music_Culture & Bar

アートを軸に音楽・カルチャーの交差する風景を、東京・西麻布から発信する拠点。ナチュラルワインを中心としたカウンターバーを併設し、多様な人が有機的に混ざり合う夜のたまり場。

4.5 fri — 4.20 sat

NEU TRIBALISM

€Y⇒/伊藤桂司/KINJO/DIEGO/BABU/BIKO&KENNY/日比野克彦

1980年代からストリートシーンを牽引し国内外で活躍したアーティストをはじめ、現代のシーンを躍進させる80年代以降生まれのアーティストまで7組がクロスオーバーする「NEU TRIBALISM」展を開催いたします。会場となる「WALL_alternative」は英国の建築家ナイジェル・コーツが手がけ、1990年代のアートや音楽シーンの発信地として名を馳せた歴史を基軸に、ストリートからハイカルチャーの軌跡を総覧します。



Gallery HP



Instagram

4.5 (FRI)

OPENING PARTY

20:00 - 24:00

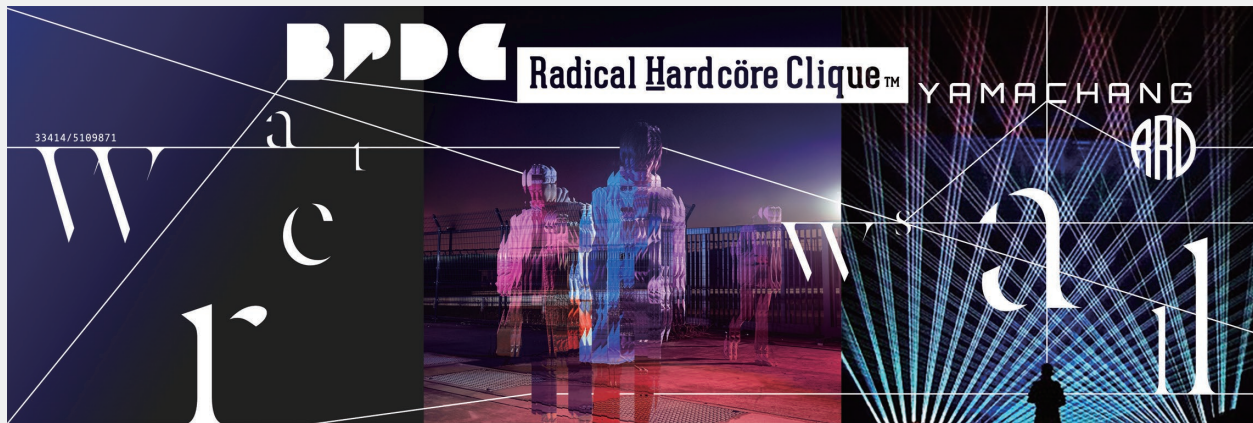
@WALL_alternative

4/5 (金) の夜はWALL_alternative でオープニングパーティーを開催!

WALL_alternative で開催中の展示「NEU TRIBALISM」の観覧はもちろん、ウェルカムドリンクや特別なフードメニュー、1夜限りのアートパフォーマンスなどをお楽しみいただけるスペシャルなオープニングパーティーです。

GANIEN NISHI ART WEEKEND

SPECIAL ART PERFORMANCE



21:00 - 22:00

アーティスト

BRDG

×

Radical Hardcore Clique

×

YAMACHANG

アートパフォーマンス

Waterwalls

レンズを原始的に扱う。光を発散あるいは集束させるということだ。原始の人はレンズで光を集め、何を目論んだ? 火を起こしたんだ。レンズを通して実より大きい虚を見るようになったのは後世のこと。では、もっとも原始的なレンズは何だろう? 恐らく水じゃないか。着火するのさ、水で、今夜、この壁に。原始のレンズは揺れるから、音楽で、震える。そしたら、水を差す光は、発散するのだ、色彩を。この唯一と思われた光に、この唯一と思われた夜に、匿われていたカラフルな可能性を解放する。水と光と音楽で、壁って固定概念に流動という永遠を、混沌という希望を、不確かという熱を映し出す。

VISUAL BRDG

東京を拠点に2009年から活動するオーディオビジュアルのコレクティブ。これまでチャンネル、BRDG、VRDGなど、数々のイベントのオーガナイズや海外遠征をしつつ、MV、コンサート、ファッションショー、R&Dなど、数々の映像制作も行っている。

LASER ARTIST YAMACHANG (REALROCKDESIGN)

color = melody / movement & lightness = rhythm emotion というメソッドに基づき、即興的なオペレーションで客席空間にエッジの効いた印象を与えるアーティスト。その活動範囲は「光を中心としたアート空間体験」ではなく「アート体験空間」まで及び、映像と照明を光として捉え、アナログ機器とデジタル機器をシームレスに連携・拡張する。

MUSIC Radical Hardcore Clique

変則スリーピース (2DJs + Drums) バンド。音楽プロデューサーとして、国内外のトップ・アーティストの楽曲を数多く手掛ける一方、舞台やイベントの音楽制作も行う。「STAR ISLAND」「文化庁戦略的芸術文化創造推進事業『JAPAN LIVE YELL project』火具鐘のうた」などで音楽監督を務めた。メンバーのFZは「東京2020パラリンピック閉会式」に作曲家の1人として参加。

TECHNOLOGY ORGANIZER AVC

日本屈指の技術力・発想力・企画力を誇る「映像センター (AVC)」が、テクノロジー面でのコーディネート及びプランニングを担当。映像・音響・コンピューター&ネットワーク複合システム活用による創造的なベタ=コミュニケーションの追及を目指すオーディオ・ビジュアルのプロフェッショナルが、今作の実現をサポートした。

DRINK & FOODS



WALL_alternative で行われる OPENING PARTY と RECEPTION にご来場のお客様にはウェルカムドリンクを1杯無料でご提供! その他、200本以上のナチュラルワイン/クラフトビールをはじめ和牛コーンビーフを使用したサンドイッチなどのオリジナルメニューを準備して皆様のご来場をお待ちしています。

WALL_alternative で行われる OPENING PARTY と RECEPTION へのご入場にはアンケートへの回答が必要です。

事前にアンケートにご回答いただき (所要時間2分)、回答時に受信したメールを WALL_alternative 入場時にスタッフへお見せください。



4.6 SAT

TALK SESSION

16:00-

@WALL_alternative

入場無料/先着申込制 (WALL_alternativeのSNSをご確認ください)

「NEU TRIBALISM」と「GAIEN-NISHI ART WEEKEND」の開催を記念して、出展作家で広告、雑誌、音楽などの分野でグラフィック・ワーク、アートディレクション、映像を手掛けながら、作家としても精力的に活動を行っている伊藤桂司と、ライター・翻訳者としてバンクシーやストリートアートのリサーチや執筆を数多く手掛ける鈴木杏子によるトークセッションを開催します。(ナビゲーター 伊藤悠)



伊藤桂司

1958年、東京生まれ。グラフィックワーク、アートディレクションを中心に活動。キリンジ、テイトウワ、スチャダラパー、愛知万博EXPO2005世界公式ポスター、NHKの番組タイトル&セットデザイン、イギリスのクラヴェンゲール、SoftBankキャンペーンをはじめ多くのヴィジュアルを手掛ける。「四次元を探しに/ダリから現代へ」(諸橋近代美術館)、個展「VERDECÓSMICO」PARCEL (馬喰町)をはじめ数々の国内外展示に参加。作品集出版など精力的な活動を続けている。京都芸術大学・大学院教授。UFG代表。



Photo by Joji Uramatsu

鈴木杏子 ライター・翻訳者

新聞社で記者をつとめた後フリーのライター・翻訳者に。バンクシーやストリートアートのリサーチや執筆が多く、美術手帖、文藝春秋、BRUTUSなどで作品解説や論考を発表するほか、『バンクシー：壁に隠された男の正体』、『ブラッククラズマン』(パルコ出版)、『Banksy's Bristol: HOME SWEET HOME【日本語版】』(作品社)、『海賊のジレンマ』(フィルムアート)などの翻訳書を手がける。DOMMUNE、テレビ『世界一受けたい授業』、『新美の巨人たち』にも出演。

PASONA ART NOW



街、公園、学校、ホテル、病院、オフィス、商業施設などを表現の舞台とし、40年間にわたり公共空間における「アートの可能性」を追求しています。また、アートを活用した社会課題の解決、アートをとりまく社会課題の解決にも注力し、持続可能な社会の実現を目指しています。

SEKISUI HOUSE *meets* ARTISTS



人生をともに紡ぐ、アートのある住まいを。

SEKISUI HOUSE meets ARTISTS は、積水ハウスとあなたの家づくりに、感性と想像力を刺激するオーダーメイドを中心に据えたアートを提案するプロジェクトです。日本のクリエイティブシーンを牽引する人気アーティストたちが、都内の SUMUFUMU TERRACE で、暮らしにポジティブに作用するアートピースを提案しています。優れたアートはそこにあるだけで、世界への好奇心をひらき、挑戦するエネルギーを与えてくれるもの。あなたの家と人生に伴走するアート/アーティストとの“meets”を、積水ハウスでぜひ体験してください。

01 荒井良二 「百一年の家の絵本」



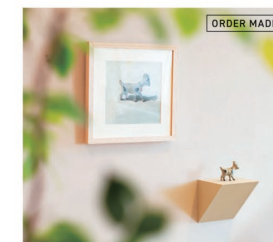
SUMUFUMU TERRACE 青山 東京都港区南青山2-26-1 D-LIFEPLACE 南青山ビル1階

02 植田真 「風」



SUMUFUMU TERRACE 立川 東京都立川市緑町3-1 GREEN SPRINGS S-2棟1階

03 nakaban 「Narrative Objects」



SUMUFUMU TERRACE 錦糸町 東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイスト1階・13階

04 渡辺早代 「Drawing」



要予約/入場無料 定休日：火・水曜日、夏季休暇、正月休暇

